

第4次城陽市総合計画後期基本計画（原案）に対するパブリックコメントについて

| No. | 項目 | 意見 | 意見に対する考え方 | 対応 | 意見区分 |
|-----|--------|---|--|-------|------|
| 1 | 全般 | ワクチン接種や給付金などの対応はしてもらっているが、コロナが落ち着いた後のことをちゃんと考えているのか。今後のコロナ社会への対応を具体的に計画に書くべきではないか。 | コロナウイルスの影響は、「市が目指す将来像」を目指すうえで課題となる要素であり、「まちづくりの目標」や「基本姿勢」が変わるものではないと判断しています。 コロナウイルスの影響などの課題に対応する方針については、基本計画に反映しており、具体的施策は個別の計画等で検討します。 | 案のとおり | 市民 |
| 2 | 第1章第4節 | 第4節「交通ネットワークの充実を推進する」にある「①鉄道の利便性向上」に、新たな鉄道網の整備促進として「片奈連絡線」を追記頂きたい。 現在、JR長池駅は、アウトレットモールや、木津川運動公園の最寄り駅となることから、片奈連絡線が整備されれば、大阪方面からJR片町線（学研都市線）、片奈連絡線経由で大阪方面へのアクセスの利便性が図られ、交流人口の増加、市民の移動手段の充実が図れることから、片奈連絡線の整備促進を追記すべきと考えます。 | 意見のとおり、JR片町線（学研都市線）の京田辺駅とJR奈良線の長池駅を結ぶ片奈連絡線については、木津川右岸地域と大阪市中心部のアクセス向上に寄与し、定住・交流人口の増加につながるものと考えられます。 市といたしましても、京都府南部地域の発展に必要不可欠であり、整備に着手すべき重要な路線と考えていることから、片奈連絡線の整備促進について追記しました。 | 修正 | 市民 |
| 3 | 第4章第7節 | カーボンニュートラルに向けての市の取組が分からない。ゼロカーボンシティ宣言で市民に対して省エネ対策や太陽光発電導入の協力を求められたが、市役所は何をするのか。 | 課題に対応する方針については、基本計画に反映しており、具体的施策は個別の計画等で検討します。 | 案のとおり | 市民 |